

令和5年度の活動報告

★登録団体:18団体(昨年度:18団体)

★登録者数:811名(昨年度:812名)

◆河川の状況調査◆



水質調査(美濃加茂市生活学校)

- 全体的にきれいであった。(金山町生活学校ほか)
- 夏場の中川のみ濁っていた。(四つ葉会)
- ゴミの投棄があった。(大垣市生活学校)
- ポイ捨てされた空き缶の中に水生生物が棲みついており、捨てることをためらう時がある。(可児市めだかの楽校)
- 測定値は環境基準の範囲内で良好であった。(岐阜市生活学校)
- 夏場が雑草が茂っていた。冬場は川が穏やかであった。(各務原市生活学校)
- 夏場は藻で川が汚れている。(広幡地域女性の会)
- 雨上がりで、全体的に少し濁りはあったが、水質等に問題はなく、きれいな川を維持できている。(美濃加茂市生活学校)
- 草が多く、川まで行くことができなかった。(土岐市女性連絡協議会)
- 棲んでいる水生生物から、きれいな水であると評価された。(土岐市生活学校)
- 季節によって水量が変わり、調査結果も変わってくる。(養老町女性会議)

◆家庭生活で実践したこと◆

<台所>

○流しから調理くず等を流さない。(必須)

- 三角コーナーにネットを設置した。(金山町生活学校ほか)
- 食材を使い切った。(岐阜市生活学校)
- 生ごみはコンポスト等を利用して処分した。(美濃加茂市生活学校)
- 野菜くずは干してごみ出した。(瑞浪市生活学校ほか)

○食用油は流さずに適正に処理する。(必須)

- キッチンペーパー等で拭き取った。(金山町生活学校ほか)
- 市等の回収に出した。(中津川市生活学校ほか)
- 固形化して燃えるごみとした。(清水川を愛する会ほか)
- 廃油石けんを作った。(各務原市生活学校ほか)
- 会員や一般町民から食用油を年間 450L 回収した。(養老町生活と環境を考える会)
- 市内 50 ヶ所に廃油回収所を指定し、年 4 回回収した。(土岐市生活学校)

○汚れのひどい食器等は洗う前からふき取る。(必須)

- キッチンペーパー等を使用した。(北方町婦人会ほか)
- キッチンスクレーパーを使用した。(広幡地域女性の会ほか)
- 野菜くず等で洗う前に拭き取った。(養老町生活と環境を考える会)

○米のとぎ汁をそのまま流さない。(任意)

- 花等の水やりを使用した。(可児市生活学校ほか)
- 無洗米を使用した。(岐阜市生活学校)
- EM 菌で米のとぎ汁発酵液を作り、肥料とした。(養老町生活と環境を考える会)
- 廃油石けんを作りに使用した。(養老町女性会議ほか)

○台所の洗剤は適量使用する。(任意)

- エコたわし等を使用し、洗剤を減らした。(各務原市生活学校ほか)
- 手作りの廃油石けんを使用した。(中津川市生活学校ほか)
- 洗剤容器に表示されている適正量を守った。(美濃加茂市生活学校ほか)
- 洗剤を薄めて使っている。(北方町婦人会ほか)
- 液体廃油石けんを使用し、水を汚さないようにしている。(養老町女性会議)
- スポンジでよく泡立ててから使用している。(瑞浪市生活学校)

<洗濯>

○洗濯洗剤を適量使用する。(任意)

- 量に適した洗剤を使用した。(金山町生活学校)
- 必要容量以上を使用しない。(四つ葉会ほか)
- 手作り廃油石けんを使用した。(中津川市生活学校)
- まとめ洗いで洗濯回数を減らした。(土岐市生活学校ほか)
- 風呂の残り湯を使用した。(北方町婦人会ほか)
- 川にやさしい洗濯洗剤を使用した。(広幡地域女性の会ほか)
- 界面活性剤の少ない粉石けんを使用した。(養老町生活と環境を考える会)
- 粉廃油石けんを使用し、水を汚さないようにしている。(養老町女性会議)

○洗濯・その他

- 洗濯物が少量の時は、洗濯機を使わずに手洗いした。(各務原市生活学校)

<風呂場・その他>

○石鹸、シャンプー、リンスを使いすぎないようにする。(任意)

- よく泡立ててから使用した。(岐阜市生活学校ほか)
- 必要以上を使わないようにした。(可児市めだかの楽校ほか)

○その他

- 風呂用洗剤の使用は最小限とした。(中津川市生活学校)
- 大きめにアクリルたわしを作り、風呂場を掃除した。(各務原市生活学校ほか)
- 微生物による石けんで洗い、排水管もきれいにした。(瑞浪市生活学校)

◆普及啓発活動◆

- パンフレットを配布した。(大垣市生活学校)
- 出前講座を 3 回、市のイベントへ 2 回参加、パネル展を 2 回実施した。(各務原市生活学校)
- 公民館まつりで 1 回呼びかけを行った。(養老町生活と環境を考える会)

◆その他◆

- 毎月の定点観測の際に、参加者による清掃活動を行っている。(可児市めだかの楽校)
- 毎月の養老町の広報誌にて、ゴミ減量の仕方やきれいな水を守る活動を伝えている。(養老町生活と環境を考える会)
- 大学教授の講和を聞き、河川調査をし、最後に水の状況を判断してもらった。(可児市生活学校)
- 講習会で他の団体や市の環境課とともに可児川の調査を行った。(可児市生活学校)
- 高校生との交流では、多くを学ぶことができた。今後も高校生との交流を続ける予定である。(養老町女性会議)

活動報告いただきありがとうございました。